



雫石町の観光マスコットキャラクター「しずくちゃん」。雫石あねっこをモチーフにした、可愛いキャラクターです。

平成 23 年

雫石町観光客入込調査報告書



雫石川園地の桜

桜の花が咲く頃、雫石川園地には約 200 匹の鯉のぼりが掲揚される。雫石川のせせらぎを聞きながら、悠々と群をなして泳ぐ鯉のぼりと、桜並木の彩りが雫石の春の訪れを感じさせる。

雫石町観光商工課

目 次

I. 利用上の注意事項

- 1 雫石町における観光統計調査の体系…………… 2
(1)調査の目的
(2)各統計調査及び調査方法
- 2 調査・本書に関する注意事項…………… 3
(1)調査に関する事項
(2)本書に関する事項
- 3 用語の定義…………… 5
(1)入込調査に関する用語
(2)社会的要因に関する用語
- 4 入込調査ポイント(観光施設)一覧表…………… 7

II. 本編

- 1 観光レクリエーション客の入込動向…………… 8
- 2 観光地別月別入込状況……………9
- 3 観光地年別入込状況……………11
- 4 観光資源別入込状況……………12
- 5 利用交通機関の状況……………12
- 6 県外教育旅行客の入込状況……………13
- 7 外国人観光客の入込状況……………14
- 8 2011～2012 シーズン・スキー客入込状況…………… 16
- 9 観光レクリエーション客入込数の推移……………18

III. 参考資料

- 1 サンプル別月別入込状況……………19
- 2 観光資源別入込状況……………20

I. 利用上の注意事項

1 雫石町における観光統計調査の体系

(1) 調査の目的

雫石町内の観光地における観光客の動向等を把握し、効果的な観光振興策を進めるための基礎資料を得ることを目的とする。

(2) 各統計調査及び調査方法

① 各統計調査

基本統計	その他の統計
・観光レクリエーション客入込調査	・外国人観光客入込調査 ・県外教育旅行客入込調査 ・シーズン・スキー客入込調査

② 基本統計

ア. 観光レクリエーション客入込調査

観光レクリエーション客の次の項目について、別紙様式 1 により毎月調査を実施。

- ・県内・県外別入込数
- ・日帰・宿泊別入込数
- ・利用交通機関別入込数

③ その他の統計

ア. 外国人観光客入込調査

外国人観光客の入込数について、別紙様式 2 により国別(日帰・宿泊別)に毎月調査を実施。

イ. 教育旅行客入込調査

学校、学習塾、スポーツ合宿など、教育や学習の一環として訪問した教育旅行客の次の項目について、別紙様式 2 により毎月調査を実施。(教育旅行に含まれるものは、修学旅行、林間学校、スキー旅行、スポーツ合宿(大会)など。)

- ・都道府県別
- ・学校数(数)
- ・人員
- ・見学・体験等
- ・宿泊の有無

ウ. シーズン・スキー客入込調査

冬季の観光振興を図るための基礎資料を得ることを目的に、スキーのシーズンに合わせ、前年の 12 月からシーズンに該当する年の 5 月までを期間として、雫石町内 3 つのスキー場を対象に別紙様式 1・2 により毎月実施。

④ 調査方法

毎月調査については、別途依頼文書及び別紙様式 1・2 を送付し、別紙様式内に必要事項を記入のうえ、メール、FAX 等で担当まで報告。また、毎月の報告期限については依頼文書において照会している。

2 調査・本書に関する注意事項

(1)調査に関する事項

本調査は、平成 21 年雫石町入込調査報告書まで岩手県の共通基準に基づいた調査により、入込客数の集計を行ない報告書にしていた。それまでに岩手県が行なっていた調査は、従来の全国共通基準に従った方法であったが、その共通基準が一昨年大幅な変更となった。

これに伴い、岩手県では平成 22 年 2 月 12 日に観光入込統計に関する共通基準説明会を行ない、その中で平成 22 年調査より調査基準・施設などを大幅に変更することとした。主な変更点としては次のとおりである。

ア.観光レクリエーション客入込統計の主な変更点(岩手県)

項目	以前の調査 [調査名:観光レクリエーション客入込調査]	共通基準に基づく調査 [調査名:観光地点等入込客数調査]
調査地点	・市町村が定める調査地点	・月 1 回以上の頻度で訪問する人数の割合が半分未満と判断される地点 ・観光入込客数が適切に把握できる地点 ・前年の入込客数が年間入込客数 1 万人以上もしくは前年の特定月の入込客数 5 千人以上の地点
調査箇所数	124 観光地(754 箇所以上)	約 350 箇所
報告回数	年 4 回(四半期毎)	年 4 回(四半期毎)
公表回数	年 1 回(県観光統計概要として公表)	年 4 回(四半期毎)
共通基準に移行した場合に想定される事項	<ul style="list-style-type: none"> ・調査箇所数が減少するため、算定する観光客数が減少する。 ・また、公表値は延人数ではなく実人員統計となる。 ・共通基準に完全移行した場合、他県等との地域間比較は可能となるが、本県の過去データとの比較分析ができなくなる。 	

これは、全国共通基準に基づき岩手県で行なう調査である。しかし、市町村毎の調査については県で行なう統計調査と統一する必要がない旨の説明があったことから、雫石町で行なう入込客数調査については、以前まで行なっていた調査を一部変更し継続することとした。変更事項については次のとおりである。

イ.観光レクリエーション客入込統計の主な変更点(雫石町)

項目	以前の調査	平成 22 年以降の調査
観光資源	<ul style="list-style-type: none"> ・自然系観光資源(温泉以外・温泉) ・人文系観光資源(行・祭事) ・展示見学教育施設 ・野外活動施設(スキー以外・スキー) 	<ul style="list-style-type: none"> ・左記標記の観光資源(4 つの観光資源) ・都市型観光資源 ・その他観光資源(道の駅等) ※用語の定義を参照
調査地点	<ul style="list-style-type: none"> ・観光資源に伴った観光施設 	<ul style="list-style-type: none"> ・以前までの観光施設 ・新たな観光資源により追加した観光施設 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 道の駅「雫石あねっこ」(売店・レストラン)、 味力レストラン雫(雫石銀河ステーション内)、 農家レストラン「らら」、松ぼっくり </div>
調査箇所数	91 箇所	95 箇所
公表回数	年 2 回(速報版・確定版)	年 2 回(速報版・確定版)
観光資源の追加理由	<ul style="list-style-type: none"> ・以前までの調査については、食・グルメ、その他都市型観光(買物等)、道の駅(入浴施設以外)を含めておらず、雫石町内への正確な入込客数を把握できていなかった。そこで、本年より都市型観光資源、その他観光資源(道の駅等)を追加して、より正確な入込客数を把握することとした。 ・都市型観光資源、その他観光資源(道の駅等)は、現在、岩手県が行なっている観光統計基準にあるもので、本年より新たに追加された観光資源である。この観光資源が追加になったことから、当町の統計調査でも追加することとした。 	
想定される事項	<ul style="list-style-type: none"> ・観光資源の追加に伴い施設を増加したため、当町の過去データとの比較分析ができなくなる懸念される。 	

(2)本書に関する事項

平成 23年の雫石町観光客入込調査報告書については、当町の過去データとの比較分析も含めるとし、本編において平成 22年以前の統計基準で比較分析を行ない、参考資料で平成 22 年以降に行なった調査を用いた参考データを記載する。

具体的に、平成 22 年以降の調査では、これまでの過去データと比較分析することができなくなる。そのため、本書では本編において以前の統計基準を用いた数値により、前年と比較分析することで現状の観光客の動向を把握する基礎資料としている。人回数や各比較事項も従来のものと同様であり、各項目の増減についてはこちらを参考にさせていただきたい。

これに対して、参考資料では入込統計の変更に伴い施設数が増えている。このことから、前年とは比較分析することはできないが、平成 23 年以降の入込統計についてはこの統計基準を用いた比較分析が可能となる。

3 用語の定義

本書で使用する主な統計用語の定義は、次に説明しているとおりである。

(出展先:平成 23年雫石町観光統計調査要領)

(1)入込調査に関する用語

①【観光レクリエーション客】

居住地が観光地の地域内であるか否か、若しくは、外出距離の遠近にかかわらず、観光レクリエーションの目的で、雫石町内の観光施設、行・祭事、イベントなどを訪問した者をいう。

②【人回】

観光レクリエーション客の入込数の単位であり、平成 23年 12 月末日において、雫石町内の観光施設、行・祭事、イベントをゲートとしてカウントする延べ人員数をいう。

③【外国人観光客】

観光施設、行・祭事、イベントなどに、観光レクリエーションの目的で訪問した外国人客をいう。

④【県外教育旅行客】

学校、学習塾、スポーツ少年団による合宿など、教育や学習、スポーツの一環として、観光施設、行・祭事、イベントなどを訪問した県外に学校が所在する旅行客をいう。

⑤【自然系観光資源】

雫石町内の山岳、高原、湖沼、特殊地形、植物で、観光的に魅力のあるもの及び温泉をいう。

⑥【人文系観光資源】

雫石町内の神社、仏閣、庭園、町並み、旧街道、歴史的建造物、近代的建造物、史跡、名所（文学碑、銅像、墓、生家など）、行・祭事、イベント、郷土芸能、伝統工芸術、地域風俗、味覚などで、観光的に魅力のあるものいう。

⑦【展示見学教育施設】

雫石町内の博物館、美術館、産業観光施設などをいう。

⑧【野外活動施設】

雫石町内のハイキングコース、自然歩道、自然散策路、テニスコート、キャンプ場、ゴルフ場、スキー場、観光農林業、観光牧場、レジャーランド、公園、プール等をいう。

⑨【都市型観光資源】

雫石町内の商業施設、地区・商店街、食・グルメ、その他都市型観光(買物・食等)等をいう。

⑩【その他観光資源】

他に分類されない観光地点のことをいう。また、道の駅やパーキングエリア等はここに含める。ただし、単なる休憩機能のみの施設は除くこととする。

⑪【定路線交通機関】

鉄道、定期バスなど、定期的に運行している交通機関をいう。

⑫【その他(交通機関)】

定路線交通機関、貸切バス、自家用車以外の交通機関のことをいう。例としては、レンタカー等がこれに含まれる。

(2)社会的要因に関する用語

○主な用語

①【東日本大震災】

東日本大震災(ひがしにほんだいしんさい)は、2011年(平成23年)3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震とそれに伴って発生した津波、及びその後の余震により引き起こされた大規模地震災害である。大津波以外にも、地震の揺れや液状化現象、地盤沈下、ダムの決壊などによって、東北と関東の広大な範囲で被害が発生し、各種ライフラインも寸断された。2011年(平成23年)12月2日時点で、震災による死者・行方不明者は約2万人、建築物の全壊・半壊は合わせて35万戸以上、ピーク時の避難者は40万人以上、停電世帯は800万戸以上、断水世帯は180万戸以上になった。政府は震災による被害額を16兆から25兆円と試算している。

②【福島第一原子力発電所事故】

日本における最大規模の原子力事故である。原子力発電史上初めて、大地震が原因で炉心溶融および水素爆発が発生し、人的要因も重なって、国際原子力事象評価尺度のレベル7(深刻な事故)に相当する多量の放射性物質が外部環境に放出された原子力事故。

③【高速道路の無料化】

2011年(平成23年)3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震による東日本大震災の被災者・被災地復興の支援を目的として、同年6月20日から行われた無料化。災害時における無料開放措置に類するものと位置づけられ、道路整備特別措置法第24条に基づき、料金を徴収しない車両として国土交通大臣の告示により実施された。

④【台風12号】

2011年8月25日にマリアナ諸島付近で発生した、2011年12番目の台風である。大型で動きが遅かったため長時間にわたり台風周辺の非常に湿った空気が流れ込み、西日本から北日本にかけての広い範囲で大雨となった。特に台風の中心から東側に位置した紀伊半島では総降水量は広い範囲で1,000mmを超え、奈良県上北山村にあるアメダスでは72時間雨量が1976年からの統計開始以来の国内の観測記録を大幅に上回る1,652.5mm、総降水量は1,808.5mmに達し、一部の地域では解析雨量で2,000mmを超えるなど記録的な大雨となり各地で甚大な被害をもたらした。

○補足用語

⑤【被災証明書】

災害などで被災したことを証明するための書類。一般的には、災害によって家屋が損壊を受けた場合には、「罹災証明書」(り災証明書)が発行され、塀や家財、車といった家屋以外の対象について「被災証明書」が発行される。

⑥【罹災証明書】

震災や火災といった災害に遭い、家屋の損壊などの被害を受けた場合に、罹災の事実および損壊の程度などを証するものとして交付される書類。

罹災証明書を提示することで、損壊の程度に応じた生活再建資金の支給を受けることができるようになる。その他にも、学校の授業料減免をはじめとする救済措置を受ける際の証書となる場合が多い。

⑦【風評被害】

「風評」とは「世間の噂や世評」のこと。「被害」とは「害を受ける」こと。

つまり、風評被害とは世論や噂によって害を受けること。多くの場合は、災害、事故及び不適切又は虚偽の報道等の結果、生産物の品質やサービスの低下を懸念して消費が減退し、本来は直接関係の無い他の業者・従事者までが損害を受けることなどをいう。

4 入込調査ポイント(観光施設)一覧表 ※網掛けがしてあるところは休業中のところ です。

小岩井地区	小岩井農場		温泉民宿 煙山		
	ヴィラ館々倶楽部		温泉民宿 川久		
	P.フォーレスト		けんじワールド		
	P.イーハトーブ花の郷		八幡平カントリークラブ		
	P.カンタービレうっちゃん		鶯宿集会所		
	B&Bホテルアルカディア		男助山登山		
	いわて雪まつり		国見・橋場地区	国見山荘	
	いわて夏まつり in 小岩井		国見キャンプ場		
長山地区	休暇村岩手網張温泉		石塚旅館		
	網張温泉スキー場		森山荘		
	岩手高原スノーパーク		道の駅「雫石あねっこ」(温泉)		
	網張ビジターセンター		小柳沢砂防公園オートキャンプ場		
	ペンション さんりんしゃ		駒ヶ岳登山		
	あみはりロッジ		滝観荘		
	ペンション びつき		滝峡荘		
	ペンション カシオペア		みやま荘		
	滝ノ上地区	ペンション だもん	滝ノ上登山		
		ペンション フィールドノート	滝ノ上キャンプ場		
		ペンション もみじ	玄武地区	玄武風柳亭	
		B&Bロックイーグル		ロッジたちばな	
		ペンション 山賊		四季の里	
		ぬくもりの里NUC		ペンション ショートホーン	
		民宿 なかがわ		西根地区	雫石プリンスホテル
		民宿 柿木			雫石ゴルフ場
		民宿 杉清荘			雫石スキー場
		民宿 坂井荘			ペンション シャラ
民宿 長助	ペンション PAO				
民宿 まさかり久太	ペンション ピアフィールド				
民宿 がまだ	民宿 しのむら				
県営屋内温水プール	民宿 寿				
ゆこたんの森	民宿 大柳				
クレソン	民宿 そで				
ありね山荘	民宿 しらかば				
岩手山登山	民宿 むらざき				
鶯宿地区	長栄館	その他地区	民宿 高見荘		
	ホテル加賀助		民宿 雫石荘		
	ホテル偕楽苑		民宿 大工		
	ホテル清光荘		ホテル 花の湯		
	ホテル鶯		御所湖広域公園		
	川長山荘		御所湖川村美術館		
	寿広園		佐々木旅館		
	ニュー鶯山荘		上野旅館		
	ホテル森の風鶯宿	しずく館			
	かどや旅館	雫石よしゃれ祭			
	石塚旅館	元祖しずくいし軽トラック市			
	温泉民宿 ほそかわ	しずくいし産業まつり			
	温泉民宿 あげぼの荘	コテージ村まつり			
	温泉民宿 とちない	ケツパレランド			
	温泉民宿 小枝	ウォータージャンプ			
	温泉民宿 栄弥	歴史民俗資料館			

Ⅱ. 本編

1 観光レクリエーション客の入込動向

(1) 概況

平成 23 年の観光レクリエーション客の入込数は、2,073,811 人回となり、前年よりも 213,620 人回(△9.3%)の減となった。

四半期ごとにみると、1～3 月は、良好な降雪量や期間中の好天候に恵まれた[いわて雪まつり]が、さらに認知・周知され、前年に比べて 1.8%の増となった。しかし3月11日に発生した東日本大震災以降、観光客が大幅に減少し、その結果前年の 1～3 月に比べて 12.3%の減となった。

4～6 月は東日本大震災以降の自粛ムードの影響を受けて、客足が大きく落ち込んだ。余震も多く、危機感を持った観光客の宿泊予約のキャンセルが相次いだ。国内外を問わず入込数の落ち込みが大きく、前年の 4～6 月に比べて 30.8%の減となった。

7～9 月は、今年で 6 回目の開催を迎えた[いわて夏まつり in 小岩井]が台風の影響により開催日を直前に変更したことや、当日の天候も不安定であったことから、前年よりも 4800 人回の減となった。しかし本年は高速道路無料化や日本全体で東北を応援しようという動きが高まった結果、大規模施設を中心に入込数が増え、全体では前年に比べ、7.6%の増となった。

10～12 月は、7～9月に引き続き東北地方の高速道路無料化の影響や放射線への懸念がやや払拭された結果前年の 10～12 月と比べると 2.8%の減となり大幅な減少には至らなかった。

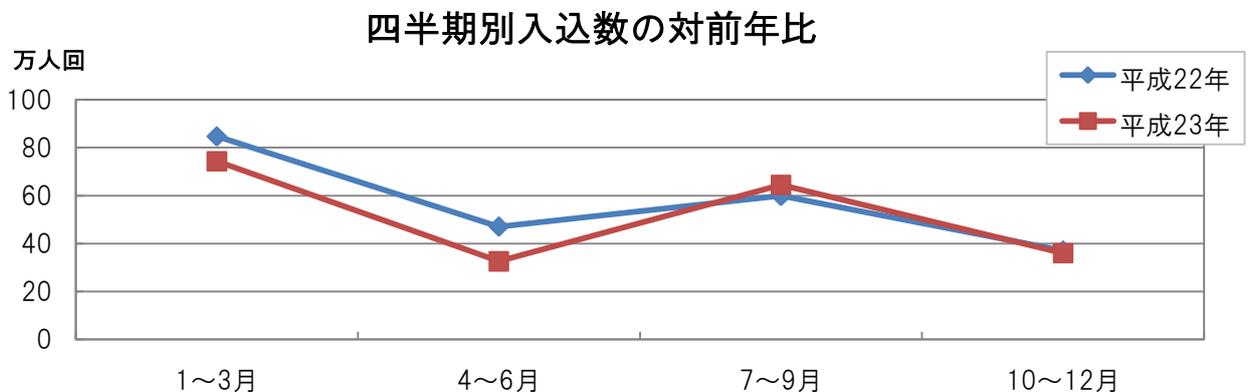
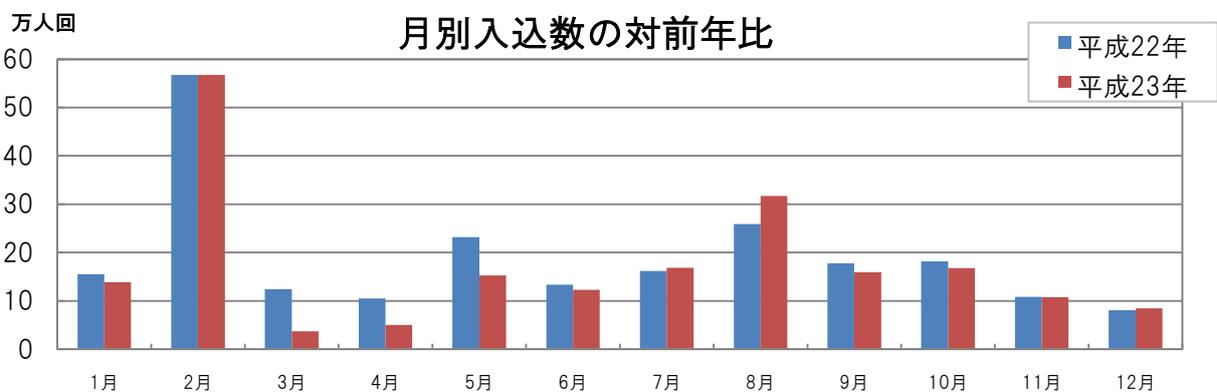
発地別では、県内客が 9.3%、県外客が 9.1%の減となった。また、日帰・宿泊別では、日帰客は 6.8%、宿泊客は 19.8%減少した。

地区別では、前年と比較して滝ノ上地区が 28.1%の減、玄武地区が 29.7%の減、西根地区が 31.7%の減となるなど他地区よりも大幅に減少した。

資源別では、全ての項目で前年を下回り、特に自然系観光資源の減少が著しかった。しかし、人文系観光資源(行・祭事)についてはいわて雪祭り、雫石よしやれ祭、しずくいし産業まつりの入込客数が前年を上回った結果全体としてはほぼ前年並みで 1.2%減となり大幅な減少には至らなかった。

県外教育旅行客の入込数は、学校数は増加したが生徒数は減少した。

外国人観光客の入込数は東日本大震災とその余震、福島原発事故発生に伴う放射線問題などの影響を受けて大幅に減少し、前年に比べて 67.9%の減少、8,113 人回となり、平成 20 年から 4 年連続で前年を下回った。



	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	計
平成 22 年	847,181	470,839	598,751	370,660	2,287,431
平成 23 年	743,315	325,969	644,412	360,115	2,073,811
対前年比	87.7%	69.2%	107.6%	97.2%	90.7%

2 観光地別月別入込状況

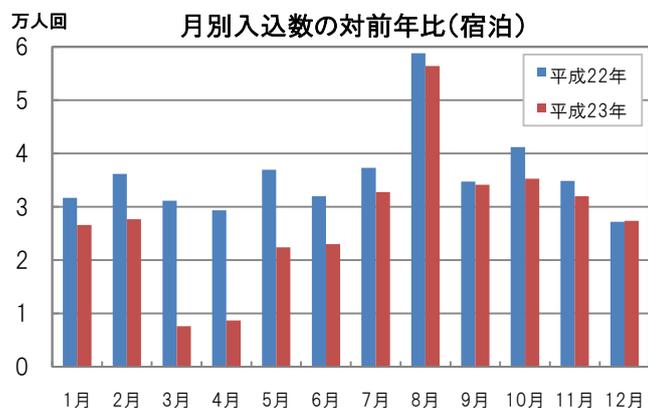
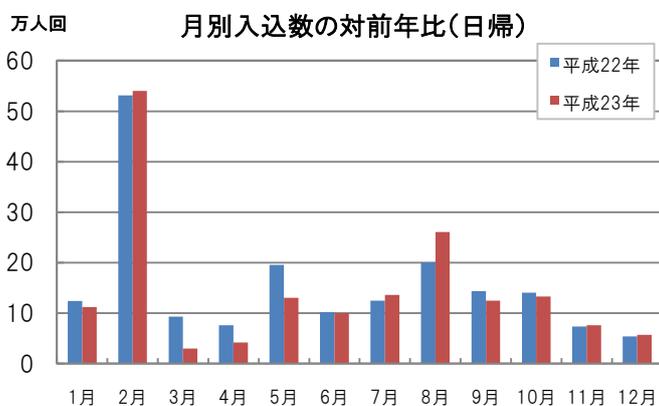
月別 観光地別		1月			2月			3月			4月		
		県内	県外	合計	県内	県外	合計	県内	県外	合計	県内	県外	合計
小岩井地区	日帰	4,986	554	5,540	351,942	94,021	445,963	2,293	121	2,414	2,792	6,515	9,307
	宿泊	5	30	35	7	4	11	2	10	12	11	29	40
	計	4,991	584	5,575	351,949	94,025	445,974	2,295	131	2,426	2,803	6,544	9,347
長山地区	日帰	46,546	8,747	55,293	40,264	12,127	52,391	8,138	1,463	9,601	6,691	2,508	9,199
	宿泊	3,485	2,209	5,694	2,739	2,072	4,811	808	636	1,444	1,447	740	2,187
	計	50,031	10,956	60,987	43,003	14,199	57,202	8,946	2,099	11,045	8,138	3,248	11,386
鶯宿地区	日帰	13,570	4,917	18,487	7,797	738	8,535	6,221	1,461	7,682	8,248	2,361	10,609
	宿泊	9,580	5,077	14,657	9,420	7,182	16,602	2,616	1,355	3,971	4,165	1,751	5,916
	計	23,150	9,994	33,144	17,217	7,920	25,137	8,837	2,816	11,653	12,413	4,112	16,525
国見・橋場地区	日帰	6,415	2,749	9,164	6,015	2,579	8,594	3,404	1,459	4,863	5,695	2,441	8,136
	宿泊			0			0			0			0
	計	6,415	2,749	9,164	6,015	2,579	8,594	3,404	1,459	4,863	5,695	2,441	8,136
滝ノ上地区	日帰			0			0			0			0
	宿泊			0			0			0			0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
玄武地区	日帰	721	113	834	767	212	979	165	55	220	270	7	277
	宿泊	268	430	698	237	327	564	30	156	186	20	53	73
	計	989	543	1,532	1,004	539	1,543	195	211	406	290	60	350
西根地区	日帰	9,430	10,625	20,055	10,009	11,458	21,467	1,563	2,292	3,855	0	10	10
	宿泊	1,203	4,170	5,373	1,627	3,795	5,422	270	1,668	1,938	195	194	389
	計	10,633	14,795	25,428	11,636	15,253	26,889	1,833	3,960	5,793	195	204	399
その他地区	日帰	2,503	72	2,575	1,949	8	1,957	986	21	1,007	6,863	385	7,248
	宿泊	28	81	109	90	170	260	36	16	52	48	21	69
	計	2,531	153	2,684	2,039	178	2,217	1,022	37	1,059	3,911	406	4,317
合計	日帰	84,171	27,777	111,948	418,743	121,143	539,886	22,770	6,872	29,642	27,559	14,227	41,786
	宿泊	14,569	11,997	26,566	14,120	13,550	27,670	3,762	3,841	7,603	5,886	2,788	8,674
	計	98,740	39,774	138,514	432,863	134,693	567,556	26,532	10,713	37,245	33,445	17,015	50,460

月別 観光地別		5月			6月			7月			8月		
		県内	県外	合計	県内	県外	合計	県内	県外	合計	県内	県外	合計
小岩井地区	日帰	22,235	39,530	61,765	14,571	21,055	35,626	13,675	31,907	45,582	24,928	74,785	99,713
	宿泊	9	115	124	14	19	33	0	61	61	29	335	364
	計	22,244	39,645	61,889	14,585	21,074	35,659	13,675	31,968	45,643	24,957	75,120	100,077
長山地区	日帰	12,685	3,866	16,551	11,622	3,624	15,246	18,973	4,681	23,654	16,977	7,111	24,088
	宿泊	4,164	2,475	6,639	4,301	2,294	6,595	4,247	3,430	7,677	4,350	6,580	10,930
	計	16,849	6,341	23,190	15,923	5,918	21,841	23,220	8,111	31,331	21,327	13,691	35,018
鶯宿地区	日帰	12,878	3,476	16,354	12,876	3,739	16,615	21,794	9,584	31,378	57,791	35,713	93,504
	宿泊	7,949	5,032	12,981	6,472	6,528	13,000	7,726	8,919	16,645	6,152	23,992	30,144
	計	20,827	8,508	29,335	19,348	10,267	29,615	29,520	18,503	48,023	63,943	59,705	123,648
国見・橋場地区	日帰	8,729	3,860	12,589	9,344	2,838	12,182	9,621	3,744	13,365	10,802	4,643	15,445
	宿泊	106	363	469	502	478	980	791	722	1,513	1,343	1,126	2,469
	計	8,835	4,223	13,058	9,846	3,316	13,162	10,412	4,466	14,878	12,145	5,769	17,914
滝ノ上地区	日帰	409	153	562	722	128	850	939	405	1,344	835	365	1,200
	宿泊	14	23	37	21	26	47	38	35	73	30	49	79
	計	423	176	599	743	154	897	977	440	1,417	865	414	1,279
玄武地区	日帰	691	160	851	462	149	611	430	122	552	280	89	369
	宿泊	125	294	419	96	115	211	148	249	397	247	574	821
	計	816	454	1,270	558	264	822	578	371	949	527	663	1,190
西根地区	日帰	1,929	163	2,092	2,090	0	2,090	2,795	536	3,331	2,283	305	2,588
	宿泊	883	630	1,513	1,165	796	1,961	3,594	2,645	6,239	1,994	9,313	11,307
	計	2,812	793	3,605	3,255	796	4,051	6,389	3,181	9,570	4,277	9,618	13,895
その他地区	日帰	17,681	1,899	19,580	15,500	1,103	16,603	14,898	1,517	16,415	17,868	5,916	23,784
	宿泊	121	54	175	62	96	158	91	70	161	173	135	308
	計	17,802	1,953	19,755	14,762	1,199	16,761	14,989	1,587	16,576	18,041	6,051	24,092
合計	日帰	77,237	53,107	130,344	67,187	32,636	99,823	83,125	52,496	135,621	131,764	128,927	260,691
	宿泊	13,371	8,986	22,357	12,633	10,352	22,985	16,635	16,131	32,766	14,318	42,104	56,422
	計	90,608	62,093	152,701	79,820	42,988	122,808	99,760	68,627	168,387	146,082	171,031	317,113

観光地別		9月			10月			11月			12月		
		県内	県外	合計	県内	県外	合計	県内	県外	合計	県内	県外	合計
小岩井地区	日帰	22,701	35,960	58,661	22,579	26,505	49,084	10,018	15,027	25,045	4,981	1,245	6,226
	宿泊	0	88	88	26	94	120	10	41	51	0	0	0
	計	22,701	36,048	58,749	22,605	26,599	49,204	10,028	15,068	25,096	4,981	1,245	6,226
長山地区	日帰	14,650	3,638	18,288	13,576	3,425	17,001	8,238	2,224	10,462	15,252	3,492	18,744
	宿泊	3,568	3,493	7,061	3,883	4,593	8,476	4,504	1,676	6,180	5,511	2,527	8,038
	計	18,218	7,131	25,349	17,459	8,018	25,477	12,742	3,900	16,642	20,763	6,019	26,782
鶯宿地区	日帰	15,228	5,845	21,073	11,217	4,858	16,075	14,971	5,589	20,560	13,808	4,827	18,635
	宿泊	6,059	11,158	17,217	6,534	10,974	17,508	6,507	10,301	16,808	10,309	5,892	16,201
	計	21,287	17,003	38,290	17,751	15,832	33,583	21,478	15,890	37,368	24,117	10,719	34,836
国見・橋場地区	日帰	7,976	3,570	11,546	9,437	3,952	13,389	6,502	2,757	9,259	5,442	2,333	7,775
	宿泊	526	880	1,406	236	679	915	62	111	173			0
	計	8,502	4,450	12,952	9,673	4,631	14,304	6,564	2,868	9,432	0	2,333	7,775
滝ノ上地区	日帰	1,109	417	1,526	989	380	1,369	308	155	463			0
	宿泊	18	39	57	25	55	80	0	4	4			0
	計	1,127	456	1,583	1,014	435	1,449	308	159	467	0	0	0
玄武地区	日帰	344	157	501	419	180	599	461	101	562	360	194	554
	宿泊	278	159	437	417	169	586	237	119	356	292	237	529
	計	622	316	938	836	349	1,185	698	220	918	652	431	1,083
西根地区	日帰	2,213	298	2,511	3,253	352	3,605	1,217	172	1,389	2,993	755	3,748
	宿泊	2,303	5,388	7,691	1,955	5,427	7,382	2,013	6,189	8,202	1,046	1,380	2,426
	計	4,516	5,686	10,202	5,208	5,779	10,987	3,230	6,361	9,591	4,039	2,135	6,174
その他地区	日帰	8,933	1,748	10,681	23,381	8,112	31,493	6,360	1,888	8,248	894	386	1,280
	宿泊	94	69	163	118	82	200	86	75	161	100	59	159
	計	9,027	1,817	10,844	23,499	8,194	31,693	6,446	1,963	8,409	994	445	1,439
合計	日帰	73,154	51,633	124,787	84,851	47,764	132,615	48,075	27,913	75,988	43,730	13,232	56,962
	宿泊	12,846	21,274	34,120	13,194	22,073	35,267	13,419	18,516	31,935	17,258	10,095	27,353
	計	86,000	72,907	158,907	98,045	69,837	167,882	61,494	46,429	107,923	60,988	23,327	84,315

※国見地区(宿泊)及び滝ノ上地区は12月～4月まで冬季道路閉鎖により入込み無し。

観光地別		合計		
		県内	県外	合計
小岩井地区	日帰	497,701	347,225	844,926
	宿泊	113	826	939
	計	497,814	348,051	845,865
長山地区	日帰	208,533	56,906	265,439
	宿泊	48,086	32,725	80,811
	計	256,619	89,631	346,250
鶯宿地区	日帰	196,399	83,108	279,507
	宿泊	83,489	98,161	181,650
	計	279,888	181,269	461,157
国見・橋場地区	日帰	89,382	36,925	126,307
	宿泊	3,566	4,359	7,925
	計	87,506	41,284	134,232
滝ノ上地区	日帰	5,311	2,003	7,314
	宿泊	146	231	377
	計	5,457	2,234	7,691
玄武地区	日帰	5,370	1,539	6,909
	宿泊	2,395	2,882	5,277
	計	7,765	4,421	12,186
西根地区	日帰	39,775	26,966	66,741
	宿泊	18,248	41,595	59,843
	計	58,023	68,561	126,584
その他地区	日帰	114,816	23,055	137,871
	宿泊	1,047	928	1,975
	計	115,863	23,983	139,846
合計	日帰	1,162,366	577,727	1,740,093
	宿泊	152,011	181,707	333,718
	計	1,314,377	759,434	2,073,811



3 観光地年別入込状況

観光地別	年別	19		20		21		22		23	
		人	対前年比 %								
小岩井地区	日帰	805,788	93.3	779,667	96.8	796,652	102.2	884,079	111.0	844,926	95.6
	宿泊	14,702	79.8	7,664	52.1	2,562	33.4	2,485	97.0	939	37.8
	計	820,490	93.1	787,331	96.0	799,214	101.5	886,564	110.9	845,865	95.4
長山地区	日帰	528,401	113.2	497,388	94.1	417,029	83.8	306,927	73.6	265,439	86.5
	宿泊	87,229	96.7	86,941	99.7	94,013	108.1	74,962	79.7	80,811	107.8
	計	615,630	110.5	584,329	94.9	511,042	87.5	381,889	74.7	346,250	90.7
鶯宿地区	日帰	498,609	91.9	418,921	84.0	356,898	85.2	280,114	78.5	279,507	99.8
	宿泊	302,480	101.9	266,077	88.0	247,457	93.0	238,998	96.6	181,650	76.0
	計	801,089	95.4	684,998	85.5	604,355	88.2	519,112	85.9	461,157	88.8
国見・橋場地区	日帰	155,939	100.0	146,831	94.2	142,082	96.8	132,867	93.5	126,307	95.1
	宿泊	8,846	104.2	7,598	85.9	8,412	110.7	9,485	112.8	7,925	83.6
	計	164,785	100.3	154,429	93.7	150,494	97.5	142,352	94.6	134,232	94.3
滝ノ上地区	日帰	28,745	222.6	15,753	54.8	11,306	71.8	10,216	90.4	7,314	71.6
	宿泊	872	135.2	565	64.8	651	115.2	487	74.8	377	77.4
	計	29,617	218.4	16,318	55.1	11,957	73.3	10,703	89.5	7,691	71.9
玄武地区	日帰	9,633	88.8	9,338	96.9	10,856	116.3	10,458	96.3	6,909	66.1
	宿泊	10,122	114.3	8,759	86.5	7,011	80.0	6,868	98.0	5,277	76.8
	計	19,755	100.3	18,097	91.6	17,867	98.7	17,326	97.0	12,186	70.3
西根地区	日帰	164,819	98.6	166,614	101.1	81,160	48.7	89,390	110.1	66,741	74.7
	宿泊	135,029	84.7	122,590	90.8	119,374	97.4	96,076	80.5	59,843	62.3
	計	299,848	91.8	289,204	96.5	200,534	69.3	185,466	92.5	126,584	68.3
その他地区	日帰	105,098	93.2	119,914	114.1	133,719	111.5	142,229	106.4	137,871	96.9
	宿泊	3,940	144.9	3,074	78.0	1,932	62.8	1,790	92.7	1,975	110.3
	計	109,038	94.4	122,988	112.8	135,651	110.3	144,019	106.2	139,846	97.1
合計	日帰	2,297,032	98.5	2,154,426	93.8	1,949,702	90.5	1,856,280	95.2	1,735,014	93.5
	宿泊	563,220	96.2	503,268	89.4	481,412	95.7	431,151	89.6	338,797	78.6
	計	2,860,252	98.0	2,657,694	92.9	2,431,114	91.5	2,287,431	94.1	2,073,811	90.7

①小岩井地区

【いわて雪まつり】は、期間中の天候にも恵まれ前年よりも増となった。

【いわて夏まつり in 小岩井】は、台風の影響により開催日を直前に変更したことや、当日の天候も不安定であったことから、前年よりも4800人回の減となった。入込数は、前年に比べ日帰 39,153人回(△4.4%)の減、宿泊 1,546人回(△62.2%)の減、計 40,699人回(4.6%)の減となった。

②長山地区

入込数は、前年に比べ日帰 41,488人回(△13.5%)の減、宿泊は休暇村岩手網張温泉・ゆこたんの森が宿泊者数を増やし5,849人回(7.8%)の増だったが、計 35,639人回(△9.3%)の減となった。

③鶯宿地区

入込数は、前年に比べ日帰 607人回(△0.2%)の減、宿泊 57,348人回(△24%)の減、計 57,955人回(△11.2%)の減となった。

④国見・橋場地区

入込数は、前年に比べ日帰 6,560人回(△4.9%)の減、宿泊 1,560人回(△16.4%)の減、計 8,120人回(△5.7%)の減となった。

⑤滝ノ上地区

入込数は、前年に比べ日帰 2,902人回(△28.4%)の減、宿泊 110人回(△22.6%)の減、計 3,012人回(△28.1%)の減となった。

⑥玄武地区

入込数は、前年に比べ日帰 3,549人回(△33.9%)の減、宿泊 1,591人回(△23.2%)の減、計 5,140人回(△29.7%)の減となった。

⑦西根地区

入込数は、前年に比べ日帰り 22,649人回(△25.3%)の減、宿泊 36,233人回(△37.7%)の減、計 58,882人回(△31.7%)の減となった。

⑧その他地区

入込数は、前年に比べ日帰 4,358人回(△3.1%)の減、宿泊 185人回(10.3%)の増、計 4,173人回(△2.9%)の減となった。

4 観光資源別入込状況

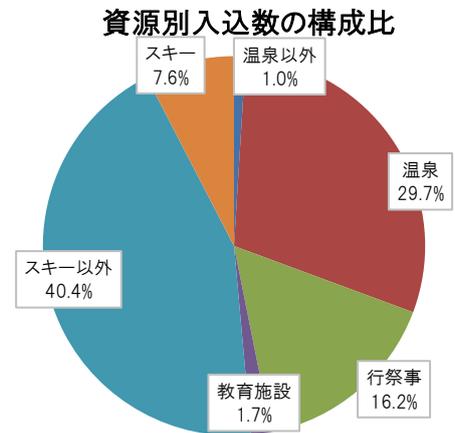
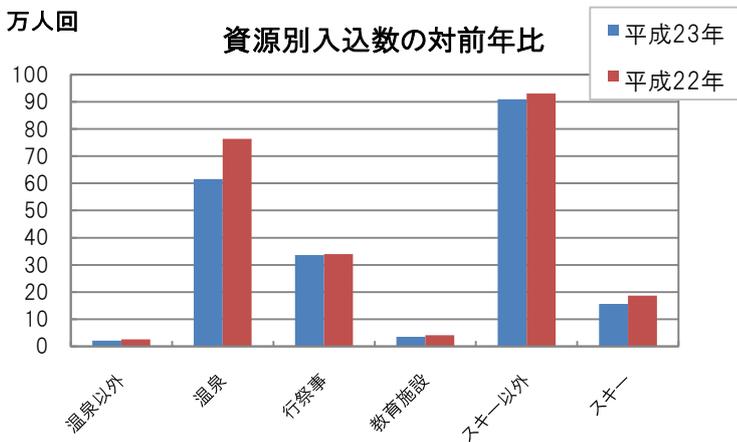
観光資源別では全ての項目で減少した。人文系観光資源(行・祭事)はファミリーマラソンの中止などにより、全体として3,986人回減となっているが、いわて雪まつりが5,000人回(1.8%)、雫石よしゃれ祭りが300人回(5.8%)、しずくいし産業まつりが300人回(1.5%)増加したことにより、大幅な減少には至らなかった。[いわて夏まつり in 小岩井]は台風の直撃が懸念され、直前に日程を変更したことが減少の原因になったと考えられる。

また、自然系観光資源のうち温泉は前年対比で長山地区が9,131人回(△5.2%)、鶯宿地区が86,693人回(△24.6%)、国見地区が10,047人回(△7.6%)、滝ノ上地区が2,467人回(△39.1%)、西根地区が910人回(△16.3%)、玄武地区が37,300人回(△42.3%)と各地区で減になるなど、全体では147,469人回(△19.3%)の減少となった。また、野外活動施設(スキー以外)は、鶯宿地区で7~9月のけんじワールドの入込数が大幅に増加したことにより28,787人回(17.2%)の増となり、国見地区については、6~8月にかけて登山ブームに伴い、駒ヶ岳の登山客が増加したことにより1,927人回(20.4%)の増となった。一方でその他の地区ではそれぞれ減となり、全体では20,818人回(△2.2%)の減となった。

観光資源別入込数 (人回)

	自然系観光資源		人文系観光資源	展示見学 教育施設	野外活動施設		合計
	温泉以外	温泉	行祭事		スキー以外	スキー	
平成23年	20,207	616,019	335,900	35,248	909,863	156,574	2,073,811
平成22年	25,903	763,488	339,886	40,860	930,681	186,613	2,287,431
前年差	△ 5,696	△ 147,469	△ 3,986	△ 5,612	△ 20,818	△ 30,039	△ 213,620
前年対比	78.0%	80.7%	98.8%	86.3%	97.8%	83.9%	90.7%
構成比(H23)	1.0%	29.7%	16.2%	1.7%	43.8%	7.5%	100.0%

※野外活動施設(スキー以外)には、けんじワールド(森のしずく)、屋内温水プール、登山などを含む。



主な行祭事の入込数と対前年比

行祭事	H23	H22	差引	前年比
いわて雪まつり	285,000	280,000	5,000	101.8%
いわて夏まつり in 小岩井	6,200	11,000	△ 4,800	56.4%
元祖しずくいし軽トラック市	18,800	21,000	△2,200	89.5%
雫石よしゃれ祭	5,500	5,200	300	105.8%
しずくいし産業まつり	19,800	19,500	300	101.5%

5 利用交通機関の状況

雫石町における観光レクリエーション客の主な利用交通機関は、自家用車で1,673,673人回(構成比:80.7%)である。全国においても、高速道路利用者が多いのが現状である。6月20日から復興支援で東北、常磐道など20路線が被災証明・罹災証明を提示した車種限定で無料になり、開始直後の週末はIC付近で渋滞が起きるなどの影響を及ぼし、7~9月の自家用車利用客は前年を67,381人回(13.3%)上回った。また、12月1日からは全車両が無料化された結果、前年の自家用車利用者数を819人回(1.4%)上回る利用率であった。

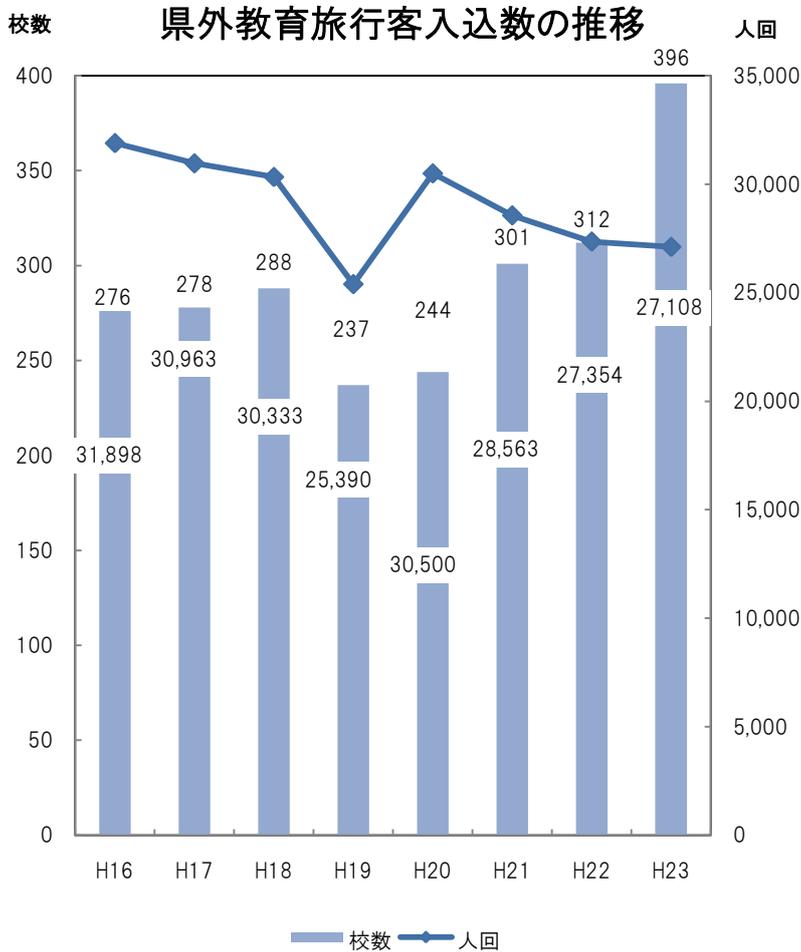
	定路線 交通機関	貸切バス	自家用車	その他	合計
平成23年	92,720	162,356	1,673,673	145,062	2,073,811
構成比(H23)	4.5%	7.8%	80.7%	7.0%	
平成22年	124,805	224,749	1,779,068	158,809	2,287,431
構成比(H22)	5.5%	9.8%	77.8%	6.9%	
前年比	74.3%	72.2%	94.1%	91.3%	90.7%

6 県外教育旅行客の入込状況

県外教育旅行客は、学校数が延べ396校、生徒数が27,108人回となり、前年と比較すると、学校数は84校増加したが生徒数は245人回減少した。特に北海道からの教育旅行者数が前年と比較して5,547人回(△98.6%)減となり大幅に減少した。

旅行客の内訳は、小学生が最も多く、全体の55.0%を占めている。地方別にみると、東北地方が最も多く、全体の84.8%を占めているほか、次いで関東地方が13.2%、近畿地方が1.9%となっている。

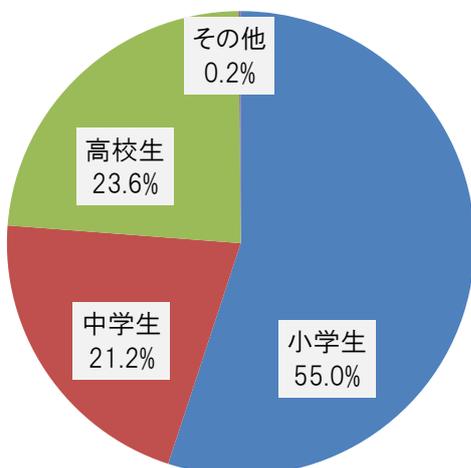
学校数の内訳をみると、小学校が257校、高校が69校、中学校が66校で、学校数を地方別にみると、東北地方が356校(そのうち宮城県が253校)次いで、関東地方が22校(そのうち東京都が12校)となっている。



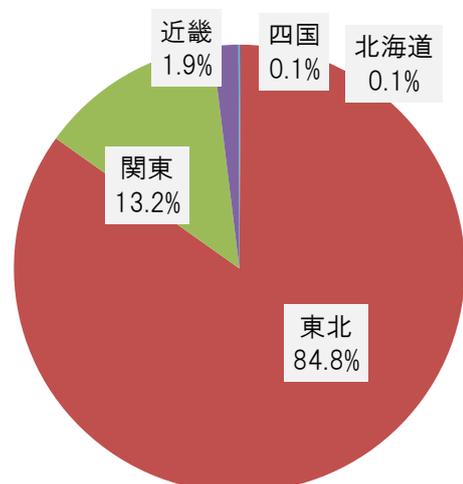
小学校	257
中学校	66
高校	69
その他	4
計	396

北海道	1
東北	356
関東	22
中部	8
近畿	6
中国	2
四国	1
九州	0
沖縄	0
その他	0
計	396

県外教育旅行客の入込割合



県外教育旅行客の地方別割合



7 外国人観光客の入込状況

外国人観光客の入込数は、前年に比べて17,102人回(△67.9%)の減少、8,113人回となり、平成20年から4年連続で前年を下回った。東日本大震災以降、福島第一原子力発電所事故の影響で落ち込んだ外国人観光客入込数が戻らず、全国的に見ても今年は去年より3割少ない年間600万人台にとどまる見通しである。

四半期ごとに見ると、1～3月は、東日本大震災発生前の1、2月で前年以上の入込みがあり、536人回(9.8%)の増となった。しかし、震災以降、たび重なる余震や福島第一原子力発電所事故の影響で日本への旅行に危機感をもつ外国人観光客が多く、4～6月は、前年に比べて3,978人回(△97.8%)の大幅な減となった。その後7～9月及び10～12月では、それぞれ7,460人回(△91.1%)の減、7,912人回(△86.2%)の減となり、年間を通じて外国人観光客の入込数はほとんど回復しなかった。

国籍別にみると、台湾が前年に比べて9,400人回(△59.0%)の減、香港は4,849人回(△84.7%)の減、韓国は4,052人回(△90.3%)と大幅な減となった。

外国人観光客の減少には、震災の他にも欧州の政府債務(借金)危機による円高などが響いたと考えられる。これらの事から、雫石町の外国人観光客の入込数の回復までには長い時間がかかる事が予想されるが、日本全体で見ると去年11月に日本を訪れた中国人が前年同月比35%増と急回復するなど明るい兆しも出ていることから、雫石町への主な外国人観光客である台湾・香港・韓国の観光客への積極的な働きかけが重要であると考えられる。

地域	国籍等	人数					H20					H21					H22					H23				
		日	帰	宿	泊	計	日	帰	宿	泊	計	日	帰	宿	泊	計	日	帰	宿	泊	計	日	帰	宿	泊	計
北米	アメリカ		11		113	124		13		105	118		35		42	77		36		20	56					
	カナダ				12	12		1			1				1	1				0	1					
中南米	メキシコ				2	2				0					0					0	0					
	その他				3	3		9		9			2		2					0	0					
ヨーロッパ	イギリス		1		2	3		1	1	2		3			3				0	5	5					
	フランス		3		2	5		1		1				4	4				0	0	0					
	ドイツ		2		24	26		8	1	9				12	12				3	0	3					
	イタリア					0		1		1				1	1				0	0	0					
	オランダ					0				0					0				0	0	0					
	スイス				2	2				0			1		1				0	0	0					
	スウェーデン					0				0					0				0	0	0					
	ロシア					0				0					0				0	0	0					
	その他		1		6	7		6	2	8		3	31	34		17	4	21								
アジア	中国		1		56	57		105	35	140		457	51	508		3	0	3								
	台湾		10,866		8,179	19,045		7,662	8,282	15,944		5,943	8,628	14,571		3,010	3,534	6,544								
	香港		2,214		4,568	6,782		1,334	4,390	5,724		995	6,532	7,527		271	604	875								
	韓国		489		6,731	7,220		2,118	2,371	4,489		457	1,379	1,836		336	101	437								
	フィリピン				430	430				0			5	5		1	0	1								
	タイ				98	98			77	77			83	83		8	8	16								
	インドネシア				23	23				0				0		0	0	0								
	シンガポール				229	229		30	102	132		279	153	432		0	39	39								
	マレーシア					0				0				0		0	0	0								
	インド					0				0				0		0	0	0								
その他				127	127		17	69	86		17	5	22		11	40	51									
オセアニア	オーストラリア					0		1	1		12	23	35		0	2	2									
	その他					0			0				0		0	27	27									
アフリカ							0				0				0	0	0									
不明				46	197		243	130	55		185	6	55		28	4	32									
合計			13,634		20,804	34,438		11,437	15,490	26,927		8,210	17,005	25,215		3,724	4,389	8,113								

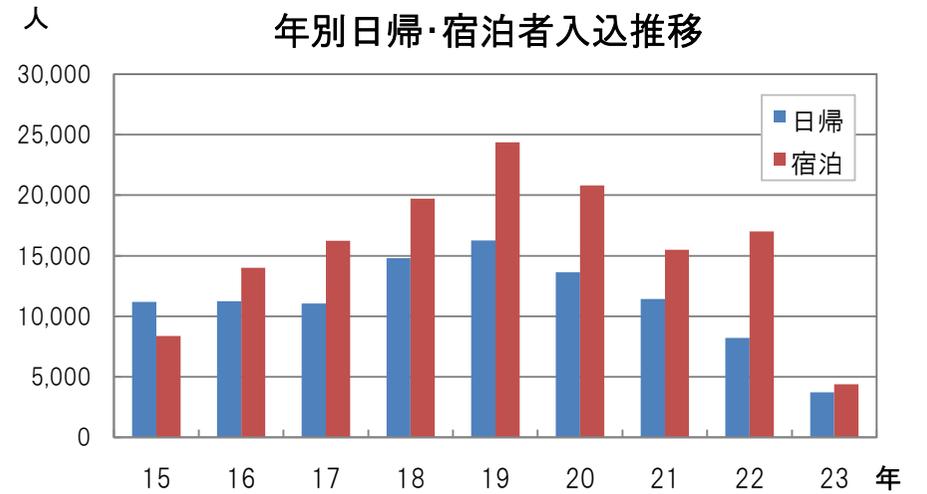
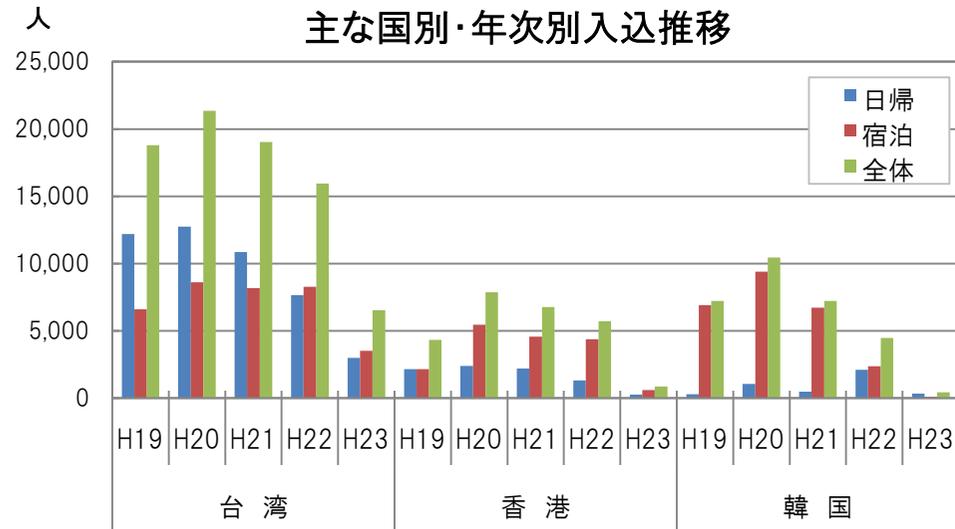
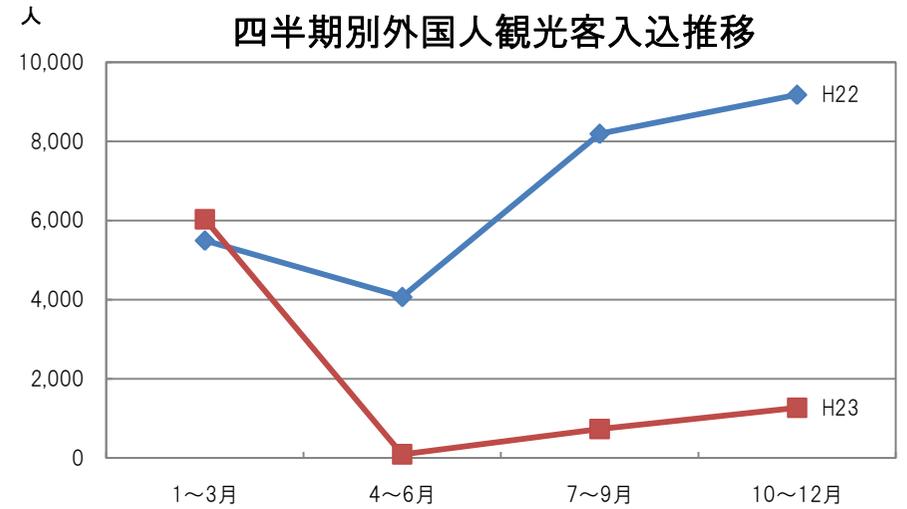
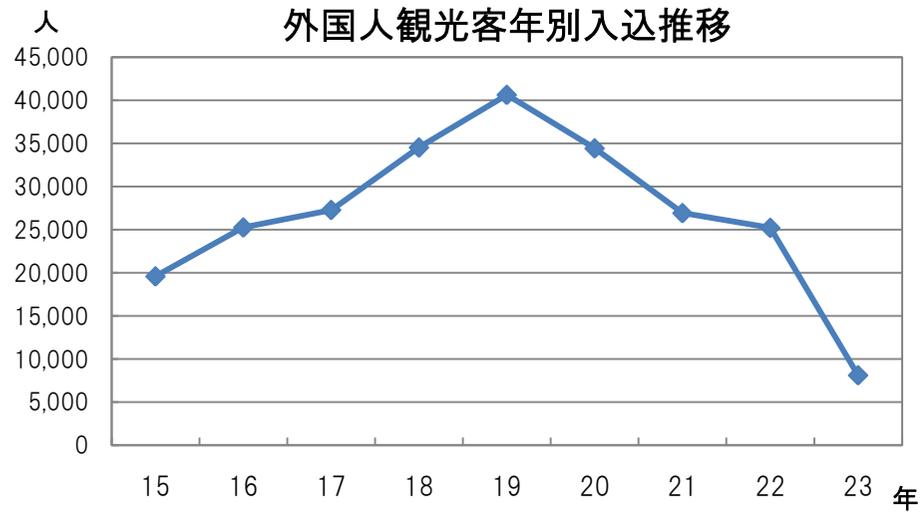
【参考資料】

平成23年度いわて花巻空港発着国際チャーター便運航実績表

(出展先:花巻空港国際化促進対策検討専門委員会)

(1)合計(過去5年間)

年度	便数(片便)	利用者数	対前年比 (利用者数)
平成23年度	22	3,155	68.7%
平成22年度	30	4,593	49.2%
平成21年度	71	9,319	91.1%
平成20年度	80	10,227	71.7%
平成19年度	106	14,266	129.4%



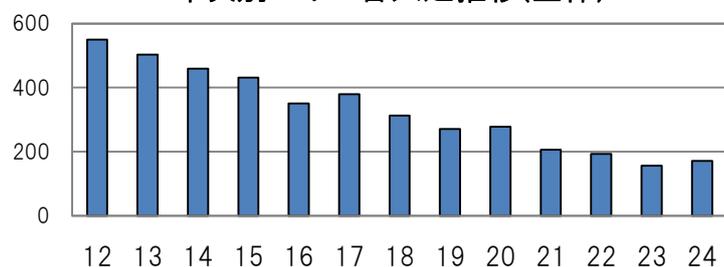
8 平成24年(2011～2012)シーズン・スキー客入込状況

(人回)

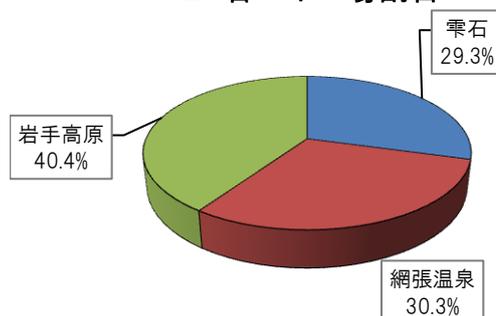
	年次	12月	1月	2月	3月	4月	5月	計	備考
	栗石スキー場	12	58,000	115,000	113,000	104,000			390,000
13		49,000	105,000	102,000	101,000	3,000		360,000	12/15～4/1
14		50,000	110,000	94,000	76,000			330,000	12/14～4/7
15		42,000	106,500	85,000	86,000			319,500	12/13～3/30
16		36,000	91,000	77,000	75,000	3,000		282,000	12/13～4/4
17		30,000	78,000	71,000	72,000	3,400		254,400	12/18～4/3
18		31,800	62,650	56,000	52,000			202,450	12/10,11・12/15～3/26
19		17,335	43,490	59,920	41,600	660		163,005	12/15～4/1
20		15,850	61,000	59,500	33,000			169,350	12/14～3/30
21		16,308	24,131	23,935	21,148			85,522	12/12～3/29
22		7,410	24,078	20,716	14,600			66,804	12/18～3/28
23		6,005	20,004	21,440	3,855			51,304	12/18～
24		3,728	18,293	18,577	9,600			50,198	12/22～3/20
網張温泉スキー場	12	24,425	55,478	44,494	31,145	4,113		159,655	12/11～4/9
	13	20,697	47,895	41,056	28,596	4,875		143,119	12/16～4/8,14,15
	14	16,795	47,769	42,307	20,100	1,728		128,699	12/15～4/7
	15	5,235	44,917	38,921	22,000			111,073	12/26～3/31
	16	4,594	27,547	24,589	12,029			68,759	12/20～3/31
	17	3,414	20,956	19,266	13,390			57,026	12/25～3/31
	18	5,188	18,784	15,582	11,026	550		51,130	12/16～4/2
	19	1,525	19,727	18,411	12,577	359		52,599	12/28～4/1
	20	3,955	15,404	16,110	12,815	297		48,581	12/21～4/6
	21	3,606	19,285	14,324	13,003			50,218	12/19～3/29
	22	4,553	15,904	13,502	11,104	1,841		46,904	12/23～3/28、4/3・4
	23	2,166	15,686	14,508	4,346			36,706	12/25～
	24	3,510	18,659	15,447	12,940	1,330		51,886	12/23～4/1
岩手高原スノーパーク	12	0						0	休業
	13	0						0	休業
	14	0						0	休業
	15	0						0	休業
	16	0						0	休業
	17	6,342	27,272	22,147	10,925	1,689		68,375	12/18～4/3
	18	8,495	22,806	19,453	7,669	900		59,323	12/3～4/2
	19	3,468	21,560	17,919	12,000	580		55,527	12/9～4/1
	20	4,967	26,158	20,088	8,382			59,595	12/15～3/30
	21	7,585	28,378	23,491	9,693	841		69,988	12/13～4/5
	22	8,506	37,026	24,307	8,436	736		79,011	12/19～4/4
	23	6,296	32,681	25,896	3,687			68,560	12/19～
	24	1,233	34,543	22,343	9,840	1,262		69,221	12/22～4/8
合計	12	82,425	170,478	157,494	135,145	4,113		549,655	
	13	69,697	152,895	143,056	129,596	7,875		503,119	
	14	66,795	157,769	136,307	96,100	1,728		458,699	
	15	47,235	151,417	123,921	108,000	0		430,573	
	16	40,594	118,547	101,589	87,029	3,000		350,759	
	17	39,756	126,228	112,413	96,315	5,089		379,801	
	18	45,483	104,240	91,035	70,695	1,450		312,903	
	19	22,328	84,777	96,250	66,177	1,599		271,131	
	20	24,772	102,562	95,698	54,197	297		277,526	
	21	27,499	71,794	61,750	43,844	841		205,728	
	22	20,469	77,008	58,525	34,140	2,577		192,719	
	23	14,467	68,371	61,844	11,888	0		156,570	
	24	8,471	71,495	56,367	32,380	2,592		171,305	

※1 岩手高原スノーパークは平成16年シーズンまで岩手高原スキー場

千人回 年次別スキー客入込推移(全体)

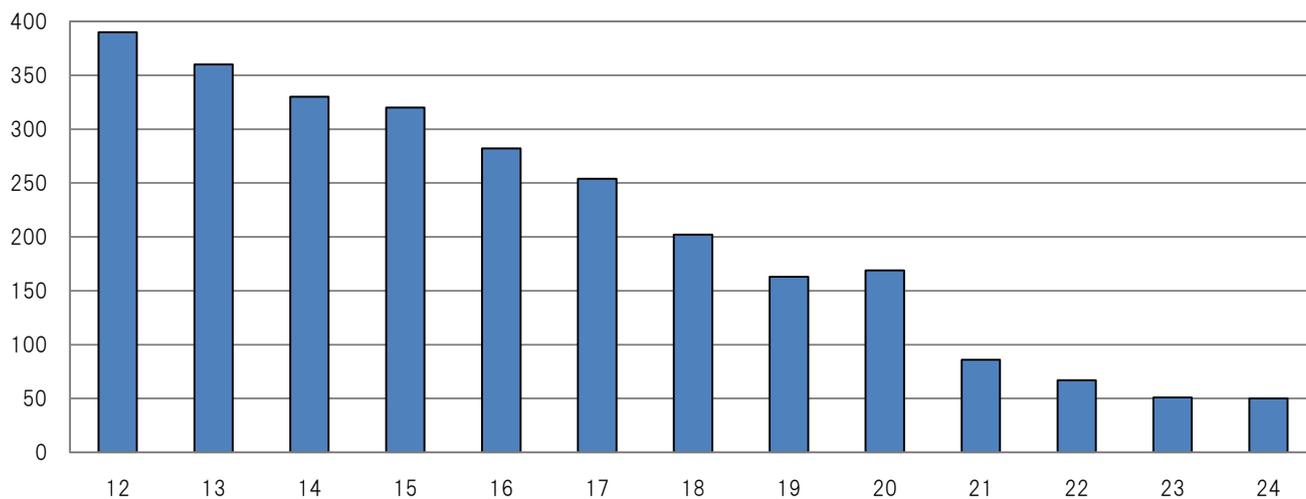


H24各スキー場割合



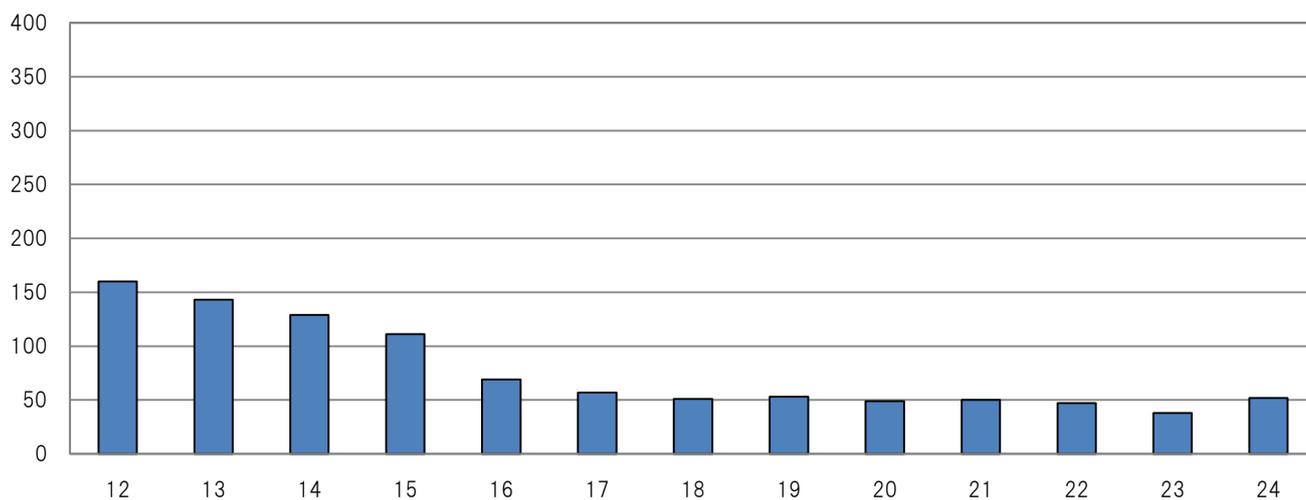
雫石スキー場

千人回



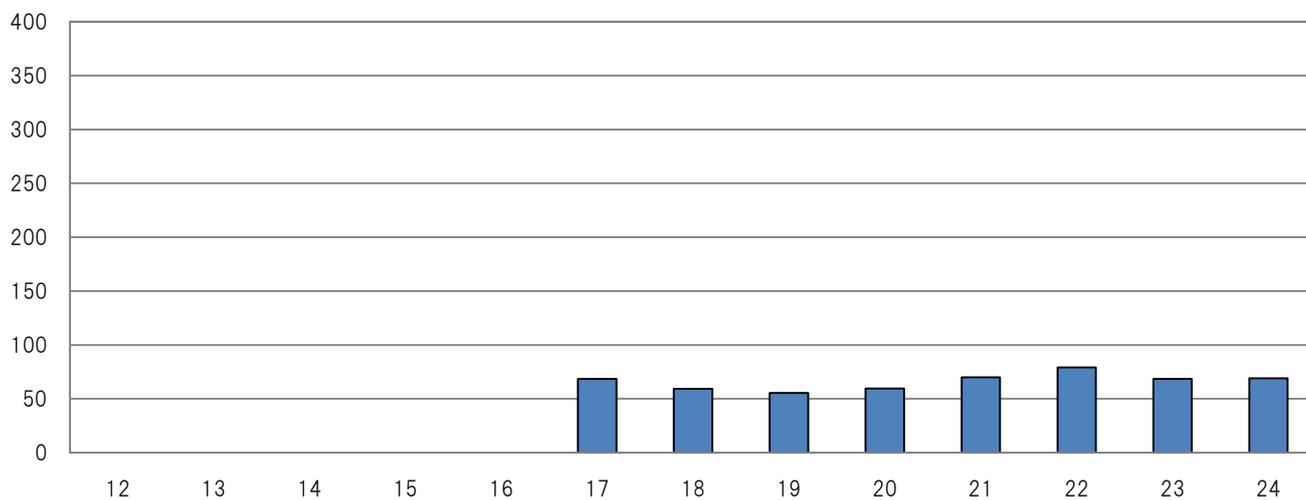
網張温泉スキー場

千人回



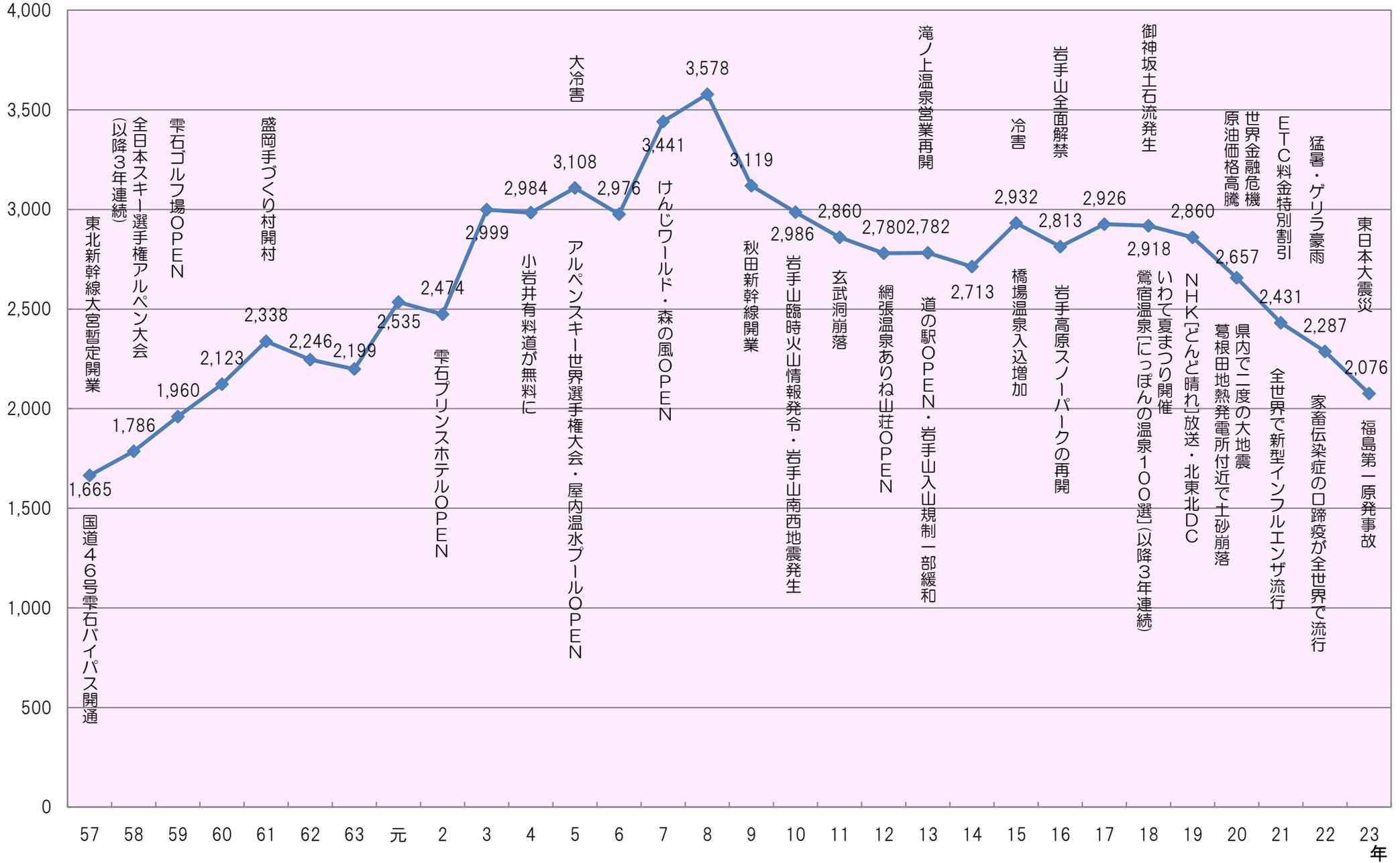
岩手高原スノーパーク

千人回



9 雫石町観光レクリエーション客入込数の推移

千人回



Ⅲ. 参考資料

1 新基準入込状況

(1)新基準入込数

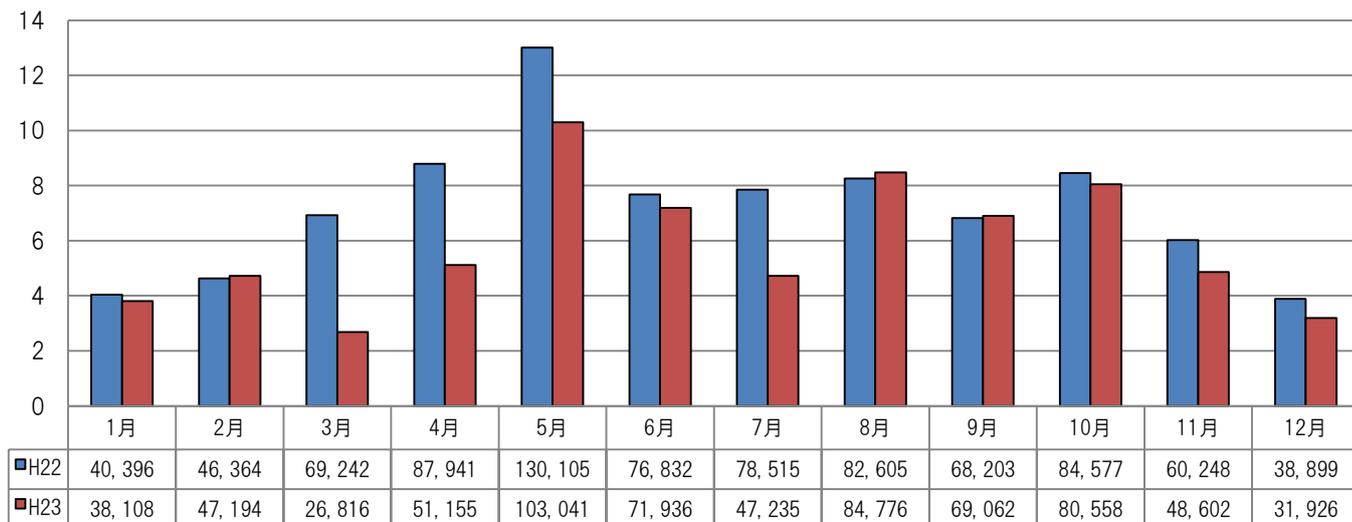
前年より追加を行なった施設(計4施設)の合計入込客数を各月別で比較したものである。

(人回)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
平成23年	38,108	47,194	26,816	51,155	103,041	71,936	47,235	84,776	69,062	80,558	48,602	31,926	700,409
平成22年	40,396	46,364	69,242	87,941	130,105	76,832	78,515	82,605	68,203	84,577	60,248	38,899	863,927
対前年比	94%	102%	39%	58%	79%	94%	60%	103%	101%	102%	81%	82%	81%

万人回

新基準月別入込数



(2)新基準を用いた町内月別入込数

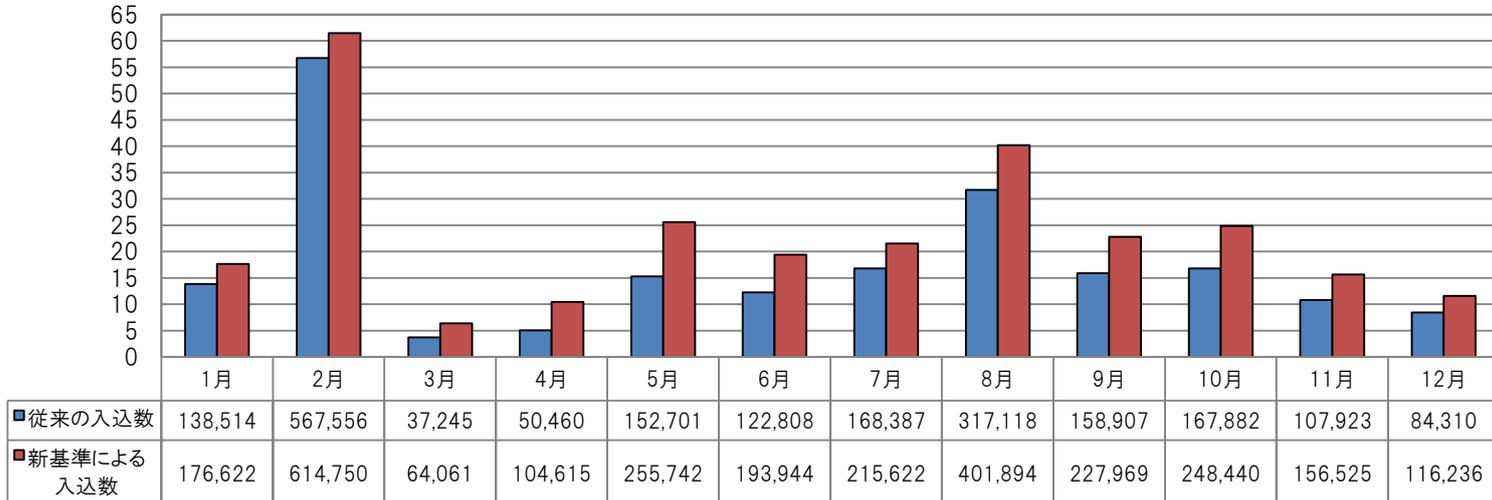
従来の調査基準で行なっていた入込客数に、新基準で追加された観光施設の入込数を追加した町内全体での月別入込客数である。

(人回)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
従来の入込数	138,514	567,556	37,245	50,460	152,701	122,808	168,387	317,118	158,907	167,882	107,923	84,310	2,073,811
新基準合計	38,108	47,194	26,816	51,155	103,041	71,936	47,235	84,776	69,062	80,558	48,602	31,926	700,409
新基準による入込数	176,622	614,750	64,061	101,615	255,742	194,744	215,622	401,894	227,969	248,440	156,525	116,236	2,774,220

万人回

新基準を用いた町内月別入込数の比較



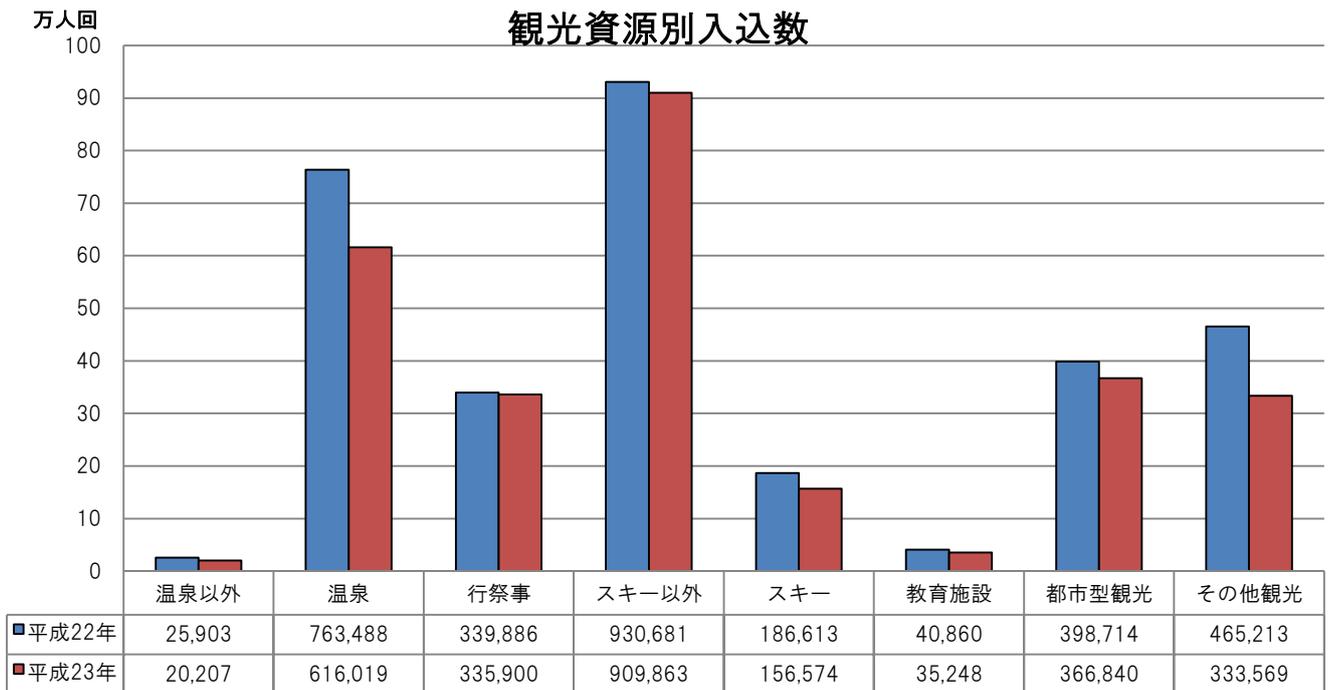
2 観光資源別入込状況

(1) 観光資源別入込数

新基準を用いた場合の観光資源別入込数と構成比である。

(人回)

	自然系観光資源		人文系観光資源	野外活動施設	
	温泉以外	温泉	行祭事	スキー以外	スキー
平成 23年	20,207	616,019	335,900	909,863	156,574
構成比(H23)	0.7%	22.2%	12.1%	32.8%	5.6%
	展示見学 教育施設	都市型観光資源	その他観光資源	合 計	
平成 23年	35,248	366,840	333,569	2,774,220	
構成比(H23)	1.3%	13.3%	12.0%	100.0%	



(2) 資源別入込数の構成比

構成比	単位:%
温泉以外	0.7%
温泉	22.2%
行祭事	12.2%
スキー以外	32.8%
スキー	5.6%
教育施設	1.3%
都市型観光	13.3%
その他観光	12.0%

